令和7年度　事務事業評価シート（１）
[令和6年度事務事業]

特別会計						事務事業分類	A　一般事務事業
事務事業名	堺市高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業					事業番号	011-071
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課	

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well－being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
			有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備		
		寄与するKPI	有・無	指標名	―		
			無	現状値	―	目標値	―
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	―	ターゲット	―
			無	取組	―		
		寄与するKPI	有・無	指標名	―		
			無	現状値	―	目標値	―

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成　11　年度	点検対象年度	令和　7　年度
4	実施根拠	堺市高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業実施要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	生活指導・相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを必要とする高齢者で市内のシルバーハウジングに入居している者	対象数	単位
			60	戸
7	事業の目的	市内のシルバーハウジングに入居している高齢者が安心して暮らせることを目的とする。		
8	事業内容	市内のシルバーハウジングに入居している高齢者世帯に生活援助員を派遣して、生活指導・相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容			
9	主な支出先	(福）南の風、（福）関西福祉会、（福）大阪府社会福祉事業団		
10	公民連携・協働事業			

Ⅱ．事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標	単位		実績		目標	目標　点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
11	派遣回数	回	目標値	－	－	－	－
			実績値	8,272	7,727		
			達成率	―	―		
	当該指標を選定した理由	定期巡回、緊急時の対応等、活動量を把握することができるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	３住宅の合計。入居者の状況により派遣回数が変動するため、目標値は設定しない。					

	活動指標	単位		実績		目標
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
12	派遣戸数	戸	目標値	－	－	－
			実績値	62	60	
			達成率	―	―	
	当該指標を選定した理由	今後さらなる高齢化が進むなか、堺市内のシルバーハウジングとして建設されている市営・府営住宅の現状確認することができるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	入居戸数				

令和7年度　事務事業評価シート（２）

事務事業名	堺市高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）生活援助員派遣事業	事業番号	011-071

Ⅲ．投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。　（単位：千円）

	項　目		令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 当初予算	令和6年度 決算	令和7年度 当初予算
13	事業費（a）		7,621	7,621	7,621	7,621	8,459
	財源内訳	国支出金	2,934	2,934	2,934	2,934	3,257
		府支出金	1,467	1,467	1,467	1,467	1,628
		市債	0	0	0	0	0
		その他　（　被保険者保険料　）	1,753	1,753	1,753	1,753	1,946
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
		一般財源	1,467	1,467	1,467	1,467	1,628
14	人件費　（ｂ）		82	0	0	0	0
15	年間経費（ｃ）=（ａ）+（ｂ）		7,703	7,621	7,621	7,621	8,459

事業費の内訳

（単位：千円）

		項　目	年度		事業費	うち一般財源	項　目	年度		事業費	うち一般財源
16	事業費内訳	シルバーハウジング委託	R6	決算	7,621	1,467		R6	決算		
			R7	予算	8,459	1,628		R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		
			R6	決算				R6	決算		
			R7	予算				R7	予算		

Ⅳ．事業の効率性

単位当たり経費

		区　分	単位	令和5年度	令和6年度
17	①	派遣回数	回	8,272	7,727
	②	上記①にかかる年間経費	千円	7,621	7,621
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	921	986
	算出についての説明等		１年間の派遣回数を総コストで除したもの。		

Ⅴ．評価

費用対効果に係る所見

18 ①生活指導及び生活相談、②入居者の安否確認、③一時的な家事援助、④入居者による自主活動や交流会の支援、⑤緊急時の対応、⑥関係機関等との連絡、⑦その他の日常生活上必要な援助
令和6年度は、3住宅全60戸を対象に上記①～⑦の目的で合計7,727回生活援助員を派遣した。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 市内のシルバーハウジング入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導・相談・安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、入居者の安心安全なくらしの確保につながっている。このことから、本事業は、基本計画の取組の方向性に合致するものである。